

CLEAN THE GAME

キャンペーン

趣旨

JBAの理念「バスケットで日本を元気に」実現に向け、またバスケットボールの価値を高めるため、
2019年4月、私たちは
「CLEAN BASKETBALL CLEAN THE GAME～暴力暴言根絶～」のメッセージを全国へ発信しました。
今回の「CLEAN THE GAMEキャンペーン」は、バスケットファミリー全員で
「愛すべきバスケットボールを、さらに愛されるものへ」するために、
そしてバスケットボールの大会試合の価値を高めるための取り組みです。

「CLEAN THE GAME」を実現するために

PASSION バスケットを愛し勝利を追求 挑戦し続ける 熱い思いをコートの上で披露せよ
TOUGHNESS 常に激しく もっと強く 日本のスタンダードを引き上げろ
そして、
RESPECT 互いを認め 互いに信頼し 互いに手を取り合う

【2019年度テクニカルファウル調査結果】

- **対象試合**

都道府県大会	2,289 試合 (4月～8月に開催された U12/15/18 都道府県大会準々決勝以上)
鹿児島インターハイ	102 試合 (鹿児島インターハイ全試合)
和歌山全国中学校	78 試合 (和歌山全国中学校全試合)
 - **暴力的行為・暴言によるテクニカルファウルの件数および割合**

都道府県大会	21 件 / 2,289 試合 (1% : 100 試合に 1 件発生)
鹿児島インターハイ	5 件 / 102 試合 (5% : 20 試合に 1 件発生)
和歌山全国中学校	2 件 / 78 試合 (3% : 33 試合に 1 件発生)
- ※全国大会のほうでインテグリティによるテクニカルファウルの割合が高いという数字が出ています。



CLEAN / *Basketball*
The Game ~ **暴力暴言根絶** ~

「**CLEAN THE GAME**」 **NO暴力暴言** 試合中のインテグリティによる
テクニカルをゼロに

「**RESPECT**」 **NO暴力暴言** コーチ、プレーヤー、審判、観客、大会運営者等、
すべての人が互いを RESPECT

「CLEAN THE GAME キャンペーン」の
メッセージ映像をぜひご覧ください。

<https://youtu.be/xAM8j0YeBlk>

